

学校評価シート（自己評価）

文京学院大学ふじみ野幼稚園

1 園の教育目標

- ・誠実（誠実に、じっくりと）
- ・勤勉（よく動き、良く考える）
- ・仁愛（思い合う、助け合う）

2 具体的な目標や計画（30年度重点目標）

- ・保護者との連携に努める。
- ・幼稚園生活の中で必要な言葉をいう事が出来る。

3 評価項目の取組および達成状況

評価項目	結果	結果の理由
保護者にとって相談しやすい環境となるような配慮がされている。	B	教員側から言葉を掛けるようにした。 個人面談以外でもこまめに連絡を取るように心掛けたが、不十分と感じる方もいらした。
情報の共有をする体制ができている。	C	教員が様々な働き方をしているために、文章で情報共有をしているが、読み取り方の違いで上手く伝わらないことがあった。
「おはよう」「さようなら」の挨拶が自らいう事ができるよう配慮されている。	A	教員が良いモデルになるように挨拶することを積極的に行った。
生活の中でスムーズなコミュニケーションをとるために必要な言葉が言える。	B	どんな言葉を言うとよいのか、その都度伝えたり、考える機会を設けたりした。

4 具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
B	教員一人ひとりが、重点目標を意識し、達成できるように努力をしている姿がみられた。 自己を振り返ることが各自適切にできている。

○結果について

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない。
D	取り組みが不十分である。

5 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
心地よい環境作りをする。	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが片付けることの意味が理解できるようなかかわり方を する。 保育者自身も使ったものを定位置に片付けることを意識する。 朝、放課後の掃除は丁寧に行い、清潔感を醸し出す。
道徳性・規範意識の芽生えを育てる。	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが自分の行為を振り返ることができるようにする。 生活の中で多様な気持ちを味わい、保育者と共感する経験ができるようにする。
数量や図形、標識や文字などに親しむ体験をする。	<ul style="list-style-type: none"> 日常の環境が子ども達にとって影響があることを意識する。 子どもたちが関心を持ったことを十分に知れたり、調べたりする経験ができるようにする。